

まちだの子★がんばっています!

競技会やコンクールなどで素晴らしい成果を挙げています。

町田第一中学校 ●チアダンス部

ダンスドリル関東大会
ソングリーダー部門 Large 編成 4位

ダンスドリル全国大会
ソングリーダー部門 Large 編成 5位



●水泳部

関東大会 男子50M 自由形 予選出場

町田第三中学校 ●硬式テニス部

関東大会 男子ダブルス 準優勝

全国大会 男子ダブルス ベスト8

つくし野中学校 ●水泳部

全国大会

女子200M 自由形 7位入賞
女子400M 自由形 予選出場
男子100M 自由形 予選出場
男子200M 個人メドレー 予選出場
男子200M 自由形 予選出場
男子400M リレー 予選出場
男子400M メドレーリレー 予選出場

●新体操部

関東大会 団体出場

全国大会 団体出場 (東京代表)

南中学校 ●体操競技部

関東大会

女子個人総合 優勝
跳馬 優勝
段違い平行棒 優勝
ゆか 優勝

全国大会

女子個人総合 優勝
跳馬 準優勝
段違い平行棒 優勝
平均台 3位
ゆか 優勝

●陸上競技部

関東大会 110M ハードル 9位

全国大会 四種競技 15位

●吹奏楽部

東京都吹奏楽コンクール
(全日本吹奏楽コンクール予選) 銀賞



●合唱部

TBS こども音楽コンクール地区大会 最優秀賞

東日本優秀演奏発表会
出場決定 (12月26日)

忠生中学校 ●硬式テニス部

関東大会 男子シングルス 出場

鶴川第二中学校 ●硬式テニス部

関東大会・全国大会 男子団体戦 出場

●バドミントン部

関東大会 男子個人戦 出場

●合唱団

NHK 全国学校音楽コンクール
関東甲信越大会 金賞

NHK 全国学校音楽コンクール
全国大会 銅賞 (全国3位)

TBS こども音楽コンクール地区大会 最優秀賞

東日本優秀演奏発表会
出場決定 (12月26日)

南成瀬中学校 ●陸上競技部

関東大会 3年女子 100M 3位

小山田中学校 ●バドミントン部

関東大会 男子団体 出場

●新体操部

関東大会 クラブリボン 女子個人総合2位

全国大会 クラブリボン 女子個人総合2位

●水泳部

関東大会 200M 平泳ぎ 予選出場
100M 自由形 予選出場

全国大会 200M バタフライ 予選出場

南大谷中学校 ●陸上競技部

関東大会 1年男子 1500M 予選出場

●硬式テニス部

関東大会 シングルス ベスト32

関東大会 ダブルス ベスト32

●演劇部

関東中学校演劇コンクール 金賞
(2012年3月開催)



金井中学校 ●ソフトテニス部

関東大会 男子個人戦 ベスト8

全国大会 男子個人戦 出場

●陸上競技部

関東大会 男子砲丸投げ 出場

成瀬台中学校 ●弓道部

関東大会 予選出場

全日本少年少女武道練成大会 予選出場

鶴川第二小学校 ●合唱団

NHK 全国学校音楽コンクール
関東甲信越ブロック小学生の部 銀賞

町田市教育講演会

「子供の自尊感情や自己肯定感の向上を目指して」

11月23日(金)、町田市教育講演会が、町田市民フォーラムで開催され、2012年度東京都教育委員会「自尊感情や自己肯定感に関する研究」推進校に指定されている町田第五小学校の実践報告がありました。保護者・市民の方から「自尊感情や自己肯定感が家庭での生活習慣と関連していることがわかってよかった」などの感想が寄せられました。

観覧無料 第26回 町田市公立小中学校作品展

子どもたちが日ごろ学校で学習した美術、図画工作、書写の意欲あふれる作品展です。

○中学校美術作品展 1月11日(金)～1月20日(日)
○小学校図画工作展 1月25日(金)～2月3日(日)
○小学校書写展 2月8日(金)～2月17日(日)
※いずれも2013年

ご家族そろってお出かけ下さい。

【場所】町田市立国際版画美術館・企画展示室1 (町田市原町田4-28-1 ☎726-2771)
【休館日】月曜日(休日の場合はその翌日)、年末年始(12月28日～1月4日)
【開館時間】平日10:00～17:00、土・日・祝10:00～17:30(入館は30分前まで)



▲小学校図画工作展 出品予定作品

教育委員会の動き

2012年9月から11月までの間に、定例会3回、臨時会が2回開催されました。21件の議案を審議し、1件を協賛し、20件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

●町田市教育プラン改定方針について

●第1期町田市生涯学習センター運営協議会委員の委嘱について

●町田市立図書館運営規則の一部を改正する規則について

【協議事項】

○町田市文化財保護審議会に対する諮問について

【報告事項】

○いじめ問題にかかわる市教委の対応について

○通学路における交通安全の確保に向けた緊急合同点検の実施について

○第二次町田市子ども読書活動推進計画・2011年度取組状況報告について

○「まちだの公民館」刊行について

教育委員コラム vol.3

嫌いだった先生

おかだ えいこ 教育委員長

恩師にも担任のように毎日の学校生活で世話になる場合と、関わりはほとんど無くて大切な教えを受けることがある。

山下卓先生は中学での英語の先生だ。ちょっとダンディで、薄い唇から外国人風の発音をする先生だった。中学になると授業を聞いていただけではダメだ。まして英語は初めて習う科目で、暗記すべき事が多い。勉強嫌いのグループにいた私の成績は急降下、前は将来何になりたい。漫画

なかでも英語は悲惨だった。英語が嫌いなら、英語を教える先生も大嫌いだ。ある日、山下先生に呼び出された。担任からは度々注意をされていたので、叱言も耳元を過ぎる虫の羽音位にしか思わないようになったが、これは意外だった。今から思えば学年主任だったのかもしれない。呼び出された場所は何か音楽室で、(音楽も音楽理論が多くなり苦手な科目なので嫌な場所だった)西陽の射し込む窓際に先生は座っていた。

「真面目にやれよ」「ワカリマシタ」的なやり取りがあったと思う。その後、「英語は嫌いか。嫌いでもいいが。お前は将来何になりたい。漫画家か?これからは英語が使えると役に立つぞ。英語が出来るだけではダメだが」と言われた。頭のどこかに引っかかって残る言葉だった。

希望の職業はくるくる変わったが、フランス語と英語の英語を意識していたらしく、結局英語を教える立場になった。同窓会で会った山下先生をびっくりさせようと、英語を教えているのだと話した。「そうか。お前なら英語ができないヤツの気持ちわかって良い先生なんだろうな。」と、ちょっと驚かされた先生が嬉しかった。

中学の先生とは思えないものだ。あの頃は嫌だと思っていたのに。中学時代の心は引っかけたりしてばかり。そうして心に残ったものは大事なものであった。ふるさととは遠きにありて思うものと言ったが、先生の教えも、離れてみてそのありがたみがよくわかるものなのだろう。